



2019～20年度テーマ

# 中村ロータリークラブ

## 例会記録 (2019～2020)

会 長/加 持 誠 司  
幹 事/川 村 公 彦  
会報委員長/今 西 務

創 立/昭和38年10月2日  
例会日/水曜日 12:30～13:30  
例会場/新ロイヤルホテル四万十  
事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F  
TEL 0880-35-4551 FAX 0880-35-4553  
●ホームページ <http://www.nakamura-rc.com/>

週報 No.2613

第2744回 令和元年12月4日(晴れ)

本日のプログラム：クラブ年次総会 新会員スピーチ 住本兼一会員  
12月11日(水)：会員スピーチ 四大奉仕委員会 半期報告  
12月18日(水)：夜間例会

### 【会長挨拶】 加持誠司会長

- ・皆さんこんにちは。だいぶ寒くなってきましたが老齡には堪えます。  
インフルエンザが流行っているそうですのでお身体には十分お気をつけください。
- ・本日は年次クラブ総会です。会長ノミニー並びに次年度の理事、役員承認をお願いします。一藤指名委員長より発表します。

### 【幹事報告】 川村公彦幹事

- ・12月のロータリーレート 1ドル=108円
- ・ガバナー事務所より
  - 1) 大島浩輔ガバナーより公式訪問のお礼状
  - 2) 東邦彦ガバナーノミニー、大塚和助次々期代表幹事へ篠原徹ガバナーエレクト壮行会並びに諮問委員会へのご案内  
12/14(土) JRホテルクレメント高松
- ・ロータリーの友 12月号 拝受

### 【委員会・会員発言】

#### ■田辺社会奉仕委員長

12月8日(日) 児童養護施設若草園にて「餅つき及びあおば学習交流会を行います。8:30集合でよろしくお願ひ致します。

### 【会長報告】 加持誠司会長

篠原徹ガバナーエレクトより東邦彦ガバナーノミニーへ来年度の委嘱状  
RI会長賞選考委員会委員、長期戦略委員会オプザーバー、危機管理委員会委員

### 【一藤指名委員長より発表】

■2020～21 年度会長エレクト 井上克彦会員

■2020～21 年度役員・理事

役 員	理 事
会 長：白木久雄	副 幹 事：嶋村 晃
直前会長：加持誠司	職業奉仕委員長：荒川泰士
会長エレクト：井上克彦	社会奉仕委員長：星野 努
幹 事：青木史仁	国際奉仕委員長：弘内英一郎
会 計：明神三幸	青少年奉仕委員長：岡本賢人
会場監督：福原紀夫	

全員一致で承認いたしました。

白木来年度会長 挨拶

来年度の理事・役員をご承認いただきありがとうございました。しっかりと運営して行きますのでよろしくお願ひします。



## 【本日のプログラム】 新会員スピーチ 住本兼一会員



皆さんこんにちは。本日は「幡多地域の更なる発展に向けて」という、私個人の理想論を話させていただきます。

まずは幡多地域の概況ですが、四国の最南端に位置し、東は土佐湾、西は豊後水道に面する太平洋に突き出た半島で、四万十市、宿毛市、土佐清水市、大月町、三原村、黒潮町の3市2町1村から構成されています。面積は約1,561Km<sup>2</sup>で人口は84,992人（令和元年）です。

私が四万十市に赴任して、早や4ヵ月が経ちましたが、素晴らしいの一言につきます。

- 1) 幡多地域の「食」の素晴らしさに感激。日々、美味しいお店に足を運んでいます。75kgだった体重が4ヵ月で79kgになりました。
- 2) 自然豊かな絶景に感動。四季の移り変わりを楽しみにしています。特に佐田の沈下橋がお気に入りです。いつ行っても飽きません。
- 3) 小京都散策においても一條神社はじめ、郷土資料館などの風情は素晴らしい限りです。

皆さん、四万十市の住み心地の良さが**全国から高い評価**を受けていることをご存知でしょうか。東洋経済新報社（東洋経済オンライン）の調査による「住みよさランキング2019」（全国791市と東京23区）で、四万十市は全国で何と**第11位**です。算出指標は安心度、利便度、快適度、富裕度の4つの視点から算出。一位は石川県の白山市ですが、全国での第11位は見事です。

幡多地域への観光客は年間約120万人といわれています。私自身、観光地で気になったことは、「佐田の沈下橋」付近でお土産等を売ってないこ

とです。その上、近くに飲み物すら売っていないのは、少々不思議に感じました。先日も友人と一緒に沈下橋に行きましたが、大学生と思われる男女5人組の会話を聞きました。「観光地なのに土産も飲み物も売ってない。自販機すらないのにビックリ！」「景色がいいのにゆっくりお茶もできないね」など話していました。そこで私は、食べ物を目当てに幡多地域での観光を考えてみました。例えば「タピオカ」「食パン」「どら焼き」。何がヒットするか分からない時代です。ここに来ないと買えない土産をブームにすることです。

具体的には、まずはスイーツ。市内のお菓子店に、何か話題性のあるものを材料として試作依頼する。（SNS等で積極的に情報発信）。

四万十市には結構な頻度で全国放送の番組収録に来ています。マスコミで話題になると、全国から観光客が集まります。自治体と連携して6次産業化を目指すのも方法です。原材料の生産→製造→販売という産業の一元化を図り、新たな付加価値を生み出す仕組みづくりです。結果、人口増、企業誘致、雇用拡大に繋がればいいと思います。

以上は私の理想論ですが、四万十市の「住みよさランキング全国第11位」という事実をもっと活かすようにしましょう。

最後に四国電力が提供する、お遍路サポートアプリ「遍路のあかり」を紹介します。お持ちのスマートフォンにアプリをダウンロードしていただくことで、四国八十八箇所霊場の歴史や見どころ、飲食店、宿泊施設等の周辺店舗の情報を提供いたします。弊社のホームページから無料でダウンロードできますのでご利用ください。

今後とも四国電力をよろしくお願いいたします。ご静聴ありがとうございました。

## 【ニコニコ箱】

川村幹事：しばらく休みました。青木さんありがとうございました。一條大祭も無事に終わりました。ご参拝ありがとうございました。

青木会員：12/1に2020～21年度ロータリー財団補助金管理セミナーに参加してきました。参加者の皆さん、お疲れ様でした。

【出席報告】 ・会員総数56名（免除会員3名）

・本日の出席/33名 70.21%

・先週の訂正 MU10 60.87%→80.85%